

教 育 課 (社 会 教 育)

社会教育行政の方針と重点	41
学校の教育活動などで活用できる社会教育施設及び関連施設	45
令和5年度 教育委員会（社会教育関係）訪問実施要項	49

※子どもの表記は、青森県社会教育行政の方針と重点に基づいている。

社会教育行政の方針と重点

この社会教育行政の方針と重点は、青森県教育委員会の「青森県教育施策の方針」「社会教育行政の方針と重点」「文化財保護行政の方針と重点」「体育・健康・スポーツ行政の方針と重点」をもとに、管内市町村の現状と課題を踏まえて設定したものである。

方 針

地域住民が、自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送るとともに、豊かで住みよい地域社会を形成することができるよう、学びを生かしつながりをつくり出す社会教育の推進に努める。また、次代へ伝えるかけがえのない文化財の保存・活用と健やかで活力に満ちた生活を送ることができる生涯スポーツの推進に努める。

人生100年時代、Society5.0の到来、DX*の急速な進展、様々な感染症への対応など、社会が急速な変化を続けており、予測困難な時代において、一人一人が変化を前向きに受け止め、未来の社会を自立的に生きていくことが求められている。

第11期中央教育審議会生涯学習分科会では、社会の変化や課題を踏まえた、生涯学習・社会教育の在り方を検討し、令和4年8月に、「全ての人のウェルビーイングを実現する、共に学び支えあう生涯学習・社会教育に向けて」として議論の整理を取りまとめている。その中で、都道府県は、域内市町村の実態を把握し、関係部局と連携しつつ、広域での情報共有の支援や研修等を実現することが望まれる。市町村においては、社会的包摂の実現や地域コミュニティ構築に向けた取組を地域住民の学習活動の支援を通じて推進することが求められる。また、その際、それぞれの地方公共団体において、生涯学習・社会教育の振興につながる知見の共有がより一層進められることが期待されると述べられている。

さらに、第15期青森県生涯学習審議会では、令和4年10月に、青森県における新しい時代の生涯学習・社会教育の推進の在り方について、「誰一人取り残さない」包摂的な社会の実現のため、全ての県民が生涯を通じて学ぶことができる環境づくり、ICT等の新しい技術を活用した学びの在り方、学びと活動の循環の促進について効果的に取り組んでいくことが重要であるとして答申をまとめている。

管内の社会教育の状況としては、住民のニーズに応じた学びの機会とその成果を生かす機会を意図的に設けた社会参加活動が充実してきていることが特徴的である。しかし、一方で、地域学校協働活動のさらなる促進、地域の若者が参加できる実践的な育成プログラム、生涯学習講座等の参加者の高齢化・固定化等の課題もあることから、今後も、誰一人取り残さない包摂的で持続可能な地域社会の実現のため、管内市町村の関係機関、団体等と連携を図りながら、社会教育を推進していくことが重要である。

以上のことから、上北教育事務所では、県の社会教育行政、文化財保護行政及び体育・健康・スポーツ行政を基に「学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成」「活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成」「生涯を通じた学びと社会参加の推進」「社会教育推進のための基盤整備」「文化財の保存・活用と伝統芸能の継承」「スポーツの推進」の6項目を重点として取り組むこととした。加えて、その充実のために、管内各地域の現状と課題を踏まえながら、各重点の実践の強調点を設定した。

*DX：デジタルトランスフォーメーションの略称（ITの浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させるという概念のことを指す。）

重点1（社会教育）

学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

実践の強調点

1 地域学校協働活動の促進

地域全体で、未来を担う子どもたちの成長を支えられるよう

- (1) 地域と学校の連携・協働体制の整備と地域学校協働活動の普及啓発を図る。
- (2) 地域の企業や関係機関、高等学校、大学等と連携し、キャリア教育支援活動の充実を図る。

2 家庭教育支援の充実

家庭教育の自主性を尊重しつつ、教育の原点である家庭の教育力を高められるよう

- (1) 学校や関係機関と連携し、子育てに関わる学習機会の充実を図る。
- (2) 家庭教育支援チーム等と身近な地域における家庭教育支援活動をサポートし、連携を図る。

3 青少年の体験・読書活動の推進

青少年の意欲を高め、心と体の相伴った成長を促せるよう

- (1) 学校や関係機関と連携し、体験活動を通じた異年齢交流や世代間交流を推進する。
- (2) 各種読書団体や学校等と連携・協力しながら子どもの読書活動推進体制を整備するとともに、必要に応じて市町村推進計画の見直しを図る。

重点2（社会教育）

活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成

実践の強調点

1 地域活動の実践者、コーディネーターの養成

地域活動に取り組むリーダーを養成できるよう

- (1) 地域住民に対して、地域の諸活動に関する情報について積極的な周知を図る。
- (2) 関係機関と連携するなどして、人財交流の場や研修会等を開催する。

2 次代の地域を担う若者の育成

地域の活力を将来にわたって持続させられるよう

若者の関心・ニーズを捉えたイベントに参画させるなど、実践的な育成プログラムの設計と実践を図る。

3 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援

人財相互のネットワークを形成できるよう

- (1) 気軽に参加し学び合う場を設け、交流を促進する。
- (2) 地域学校協働活動や公民館等において、地域住民の連携・協働した取組の充実を図る。

4 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実

住民の主体的なキャリア形成を促せるよう

学び直しに関する国の動向、各機関の学習機会や支援の取組、連携・協力体制等についての情報を広く発信する。

重点3（社会教育）

生涯を通じた学びと社会参加の推進

実践の強調点

- 1 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実**
住民が生涯を通じて主体的に学べるよう
(1) 大学や企業、NPO等の関係機関と連携し、住民の多様なニーズに応じた学びの機会の充実を図る。
(2) 地域課題に応じた学習機会・学習情報の提供、学習相談の充実等を図る。
- 2 学習成果を生かした社会参加活動の支援**
暮らしやすく、心豊かに過ごせる地域となるよう
地域行事への参画など、学習の成果を生かす機会を設け、継続した活動の支援を図る。

重点4（社会教育）

社会教育推進のための基盤整備

実践の強調点

- 1 社会教育推進体制の充実**
「人づくり」の観点から、学習機会を創り出すことができるよう
(1) 中・長期の展望をもった社会教育計画を策定し、定期的な評価・見直しを行い、事業改善を図る。
(2) 学校教育行政・関係機関・団体との連携協力体制の強化を図り、地域に根ざした社会教育の推進を図る。
- 2 社会教育施設の機能の充実と活用の促進**
住民主体の地域づくりや持続可能な共生社会を構築できるよう
(1) 地域課題解決のために学習活動・地域貢献活動・公共活動の拠点機能の強化・充実を図る。
(2) 事業の自己評価を行い、改善した点を効果的に周知する。
- 3 社会教育関係職員の養成と資質の向上**
住民が地域で主体的に教育・学習活動に取り組むことができるよう
(1) 社会教育主事や図書館司書、学芸員等の資格取得講習への計画的派遣を推進する。
(2) 各種研修への計画的な参加を推進する。
- 4 社会教育関係団体等の活動の支援**
社会教育関係団体等が住民の生活を充実させ、地域をより良くする活動ができるよう
社会教育関係団体等の求めに応じ、具体的な指導・助言や情報提供を行う。

重点5（文化財保護）

文化財の保存・活用と伝統芸能の継承

実践の強調点

1 文化財の保護・保存

かけがえのない文化財を次代に伝えられるよう

- (1) 地域の文化財を大切にし、後世に守り伝えようとする意識の啓発を図る。
- (2) 文化財の保護・保存に係る人材の育成を図る。

2 文化財の公開・活用

住民が、文化財に興味・関心を持ち、気軽に親しめるよう

- (1) 地域の文化財の公開・活用に向けた取組の一層の充実を図る。
- (2) 多様なメディアを活用した積極的な情報発信を図る。

3 伝統芸能・技術の継承

地域で生まれ、保存・伝承されてきた伝統芸能や技術を次代に継承できるよう

- (1) 後継者の育成・支援と発表機会の一層の充実を図る。
- (2) 伝統芸能伝承活動を一層推進する。

4 博物館等施設の機能の充実

住民が、文化財に触れ、体験・体感できる機会を充実させられるよう

- (1) 魅力ある展示にするための工夫と、積極的な情報発信を図る。
- (2) 博物館のもつ機能を生かした、教育普及活動の充実を図る。

重点6（スポーツ）

スポーツの推進

実践の強調点

1 スポーツ参画人口の拡大

住民が、いつでも、どこでも、いつまでも安全かつ気軽にスポーツ活動に参画できるよう

- (1) ライフステージに応じたスポーツプログラムの一層の充実を図る。
- (2) スポーツや運動に親しむことのできる環境づくりを推進する。
- (3) 総合型地域スポーツクラブ設立・運営に関する支援を図る。
- (4) 地域のスポーツ活動を支える人材の育成と活用を図る。

2 スポーツを通じた活力ある社会の実現

地域の元気づくり・活力の創出に資するよう

- (1) 保護者と子どもが一緒に参加できるスポーツ教室等の充実を図る。
- (2) 総合型地域スポーツクラブやスポーツ少年団などの広報活動の支援を図る。
- (3) 地域の特色や資源を生かしたスポーツイベント等の充実を図る。

3 競技力向上と次世代アスリートの発掘・育成・強化

スポーツに対する興味関心を高め、勇気や感動を与えるアスリートを育成できるよう

- (1) スポーツ関係団体と協力し、スポーツに取り組む子どもの発掘を推進する。
- (2) 選手の多様なニーズに対応し、スポーツ・イングリティ（※）を確保できる指導者の発掘・育成を図る。
- (3) スポーツ関係団体の支援を図る。

(※) スポーツが様々な脅威により欠けるところなく、価値ある高潔な状態。脅威の例として、ドーピング、八百長、賭博、違法薬物、暴力、各種ハラスメント、人種差別、スポーツ団体のガバナンス（統治能力）の欠如等がある。

学校の教育活動などで活用できる社会教育施設及び関連施設

※説明（届出 - 事前に届け出れば当日説明が可能）、資料（○ - パンフレットなどの資料がある場合）

市町村	施設名(担当課)	料金	説明	資料	学習できる内容	電話〈窓口〉
十和田市	市民図書館		届出	○	施設の見学学習	0176-23-7808
	郷土館		届出	○	移動郷土館	58-0184 スポーツ・生涯学習課
	十和田湖民俗資料館(旧笠石家)		届出	○	子ども見学体験事業	58-0184 スポーツ・生涯学習課
	現代美術館	有料	届出	○	見学	0176-20-1127
		有料	届出	○	現代アート入門	
			届出	○	十和田市内のアート作品について	
	称徳館		届出	○	施設の見学	0176-26-2100
	総合体育センター	有料	届出	○	屋内のスポーツ全般	0176-25-5555
	志道館	有料	届出	○	武道全般	0176-23-2387
	奥入瀬溪流温泉スキー場	有料	届出	○	スキーなど	0176-74-2008
	宇樽部キャンプ場	有料	届出	○	野外活動	0176-75-2477
	芳川原浄水場		届出	○	施設の見学	0176-25-4517
	下水処理場		届出	○	施設の見学	0176-23-8031
	清掃センター		届出	○	施設の見学	0176-28-2654
学校給食センター		届出	○	施設の見学	0176-23-5375	
一本木沢ビオトープ				水生生物などの観察(自由)	58-0186 スポーツ・生涯学習課	
三沢市	中央公民館	有料	届出	○	住民の学習活動	0176-53-8711
	市立図書館		届出	○	図書一般	0176-53-6040
	先人記念館	有料	届出	○	斗南藩に関する資料、出前講座	0176-59-3009
	斗南藩記念観光村		届出	○	郷土資料の屋外展示物	0176-59-3009
	歴史民俗資料館	有料	届出	○	郷土資料、生活民具、遺跡出土品	0176-59-3670
	寺山修司記念館	有料	届出	○	寺山修司に関する資料、出前講座	0176-59-3434
	三沢市民の森	有料	届出	○	野外活動	0176-59-2221
	小川原湖湖畔キャンプ場	有料	届出	○	オートキャンプ等野外活動	0176-59-2830
	仏沼		届出	○	野鳥の観察	53-5111 環境衛生課
	県立三沢航空科学館	有料	届出	○	航空史、科学の体験活動、出前講座	0176-50-7777
	国際交流教育センター	有料	届出	○	住民の国際交流活動	0176-51-1255
	国際交流スポーツセンター	有料	届出	○	屋内スポーツ全般	0176-51-4466
野辺地町	中央公民館	有料	届出		住民の学習活動	0175-64-3054
	馬門公民館	有料	届出		住民の学習活動	0175-64-9326
	図書館		届出		図書一般	0175-64-2195
	歴史民俗資料館		届出	○	施設の見学、郷土の歴史、出前講座	0175-64-9494
	愛宕公園		届出		公園、文化財	64-2111 財政課
	町立体育館	有料	届出		屋内スポーツ全般	0175-64-1459
	運動公園	有料	届出		屋外スポーツ全般	64-2119 教育委員会
	屋内温水プール	有料	届出		水泳	0175-64-9777
	青少年体育センター	有料	届出		屋内スポーツ全般	0175-64-9657
	あったかハウス		届出		スキー、休憩施設	64-2119 教育委員会
	柴崎地区健康レクリエーション施設	有料	届出	○	キャンプ等野外活動	64-2111 農林水産課
	十符ヶ浦海水浴場		届出		海水浴・休憩施設	64-2111 財政課
	常夜燈公園		届出		公園	64-2111 農林水産課
	潮騒公園		届出		公園	64-2111 建設環境課
	観光物産PRセンター		届出	○	観光物産	0175-64-9555
	行在所		届出		文化財	64-9494 歴史民俗資料館
	青い森鉄道野辺地駅		届出		文化財(鉄道防雪林)	0175-64-3266
クリーン・ペア・はまなす		届出		ゴミ処理施設設備見学	0175-68-2508	

市町村	施設名(担当課)	料金	説明	資料	学習できる内容	電話〈窓口〉
七戸町	中央公民館		届出		住民の学習活動	0176-68-2920
	南公民館		届出		住民の学習活動	0176-62-2118
	中央図書館				図書一般	0176-62-2119
	文化交流センター		届出		郷土資料、遺跡出土品	58-5530 世界遺産対策室
	鷹山宇一記念美術館	有料	届出	○	鷹山宇一絵画、絵馬、七戸出身者作品の鑑賞	0176-62-5858
	東八甲田家族旅行村	有料		○	キャンプ等野外活動(自然観察、野鳥観察)	0176-62-5671
	東八甲田ローズカントリー	有料	届出	○	フラワーアレンジメント	0176-62-5400
	七戸体育館	有料	届出		屋内スポーツ全般	0176-62-2051
	屋内スポーツセンター	有料	届出	○	屋内スポーツ全般	0176-69-1111
	ふれあいセンター	有料	届出	○	宿泊研修施設	0176-69-1111
	中央公園	有料	届出	○	野外活動	0176-69-1111
	屋内温水プール	有料	届出		水泳指導など	0176-68-3363
	町営スキー場	有料	届出		スキー指導など	0176-62-5612
	七戸町総合運動公園	有料	届出	○	スポーツ全般	0176-62-2051
	森林公園				キャンプなど野外活動	68-2117 財政課
二ツ森貝塚館		届出	○	施設の見学、体験講座(出土品にちなんだモノづくり等)	0176-68-2612	
おいらせ町	中央公民館		届出		住民の学習活動、各種講座、図書一般	0178-56-2251
	北公民館		届出		住民の学習活動、各種講座、図書一般	0176-57-0033
	東公民館		届出		住民の学習活動、集会活動等	0178-52-2061
	みなくる館		届出	○	住民の学習活動、各種講座等	0178-52-3900
	図書館		届出	○	図書一般	0178-52-3900
	大山将棋記念館		届出	○	将棋に関する資料の企画展示、将棋教室等の開催	0178-52-1411
	おいらせ阿光坊古墳館	有料	届出	○	遺跡出土品など	0178-20-0405
	民具ふれあい館		届出		郷土資料、生活民具、遺跡出土品等	20-0405 阿光坊古墳館
	創作の家		届出		陶芸等創作活動	56-4276 社会教育・体育課
	白鳥の家		届出	○	野鳥、自然観察	0178-56-5256
	交流センター		届出		各種講座、屋内スポーツ全般	0178-56-4711
	いちょう公園体育館		届出		屋内スポーツ全般	0178-52-6744
	下田公園		届出		キャンプなど野外活動、スポーツ全般	56-5255 改善センター
	いちょう公園		届出		スポーツ全般	52-6744 体育館
	農村環境改善センター		届出		食品加工、屋内スポーツ全般	0178-56-5255
縄文の森イベント広場		届出		屋外イベント、軽スポーツ	56-5255 改善センター	
町民プール				水泳(町内小中学校のみ授業利用可能)	0178-56-4669	
六戸町	図書館		届出		図書一般	0176-55-4561
	郷土資料館	有料	届出	○	郷土資料、生活民具、遺跡出土品	0176-55-5511
	旧苔米地家住宅		届出	○	郷土資料、生活民具	0176-55-5511
	文化ホール	有料	届出	○	住民の学習活動、各種講座	0176-55-5511
	小松ヶ丘地域交流館	有料	届出	○	住民の学習活動	0176-55-5511
	総合運動公園	有料		○	スポーツ全般	0176-55-3988
	総合体育館	有料	届出	○	室内スポーツ全般	0176-55-3988
館野公園		届出		キャンプ等野外活動	55-3111 建設下水道課	

市町村	施設名(担当課)	料金	説明	資料	学習できる内容	電話〈窓口〉
横浜町	図書館(ふれあいセンター内)			○	図書一般	0175-78-6100
	公民館(ふれあいセンター内)	有料	届出		陶芸、その他	0175-78-6100
	教育委員会教育課	有料	届出	○	横浜町の文化財、神楽、獅子舞、能舞	0175-78-6622
	旧横浜第二中学校		届出		郷土民具他	0175-78-6622
	烏帽子平自然の家	有料		○	キャンプなど野外活動	0175-78-6622
	自然苑	有料		○	菜の花の観察、農業体験	78-2111 産業振興課
	檜木在八幡神社海浜殖生自然林		届出	○	自然観察	0175-78-6622
	岩倉不動尊		届出	○	史跡	0175-78-6622
	牛ノ沢館跡		届出	○	史跡	0175-78-6622
	神明宮跡地大ケヤキ		届出	○	天然記念物	0175-78-6622
	よこはまホテル村		届出	○	ゲンジボタルの観察	0175-78-3209
	道の駅菜の花プラザ				横浜町の産物	0175-78-6687
	十和田おいらせ農業協同組合横浜町支店		届出		横浜町の農産物	0175-78-2321
	横浜町漁業協同組合		届出		横浜町の高産物	0175-78-2006
	横浜町トレーニングセンター	有料	届出		スポーツ一般、トレーニング器具	0175-78-3693
	交流館どんどりの里	有料	届出	○	菜の花に関する学習、生活民具を除く	0175-78-6687
	砂浜海岸コテージ	有料	届出	○	宿泊体験(キャンプ、水泳、自然観察他)	78-2111 産業振興課
東北町	図書館		届出		図書一般	0176-56-2261
	歴史民俗資料館		届出	○	郷土資料、生活民具、遺跡出土品	0176-56-5598
	町民文化センター	有料	届出	○	講演会、研修会、文化活動	0176-56-5180
	町民体育館	有料	届出		室内スポーツ全般	0175-63-3500
	ふれあいドーム上北	有料	届出	○	スポーツ全般(冬季・雨天時可)	0175-63-3500
	南総合運動公園	有料	届出	○	屋外スポーツ全般	0175-63-3500
	陶芸館		届出		陶芸全般	0176-56-2261
	小川原湖キャンプ場		届出	○	キャンプなど野外活動	0176-56-3525 レークハウス 0176-58-1122 道の駅
	ふれあい村	有料	届出	○	宿泊研修施設	0176-56-3600
	中央公民館	有料	届出	○	住民の学習活動、各種講座、図書一般	0175-63-2741
	未来館	有料	届出	○	考古及び民俗資料(舟ヶ沢の丸木舟等)	0176-56-3111
	日本中央の碑保存館		届出	○	中央の碑に関する資料	0175-64-7979
	わかさぎ公園 キャンプ場		届出	○	キャンプなど野外活動	0175-62-2581 わかさぎ公園管理棟 0176-56-4148 商工観光課
	北総合運動公園	有料	届出	○	スポーツ全般、プール	0175-63-3500
	B&G海洋センター(艇庫)	有料	届出	○	海洋性スポーツ	0175-63-3500
	小川原湖水産荷捌施設		届出	○	施設の見学、小川原湖しじみ市場	0176-56-2104
	小川原湖交流センター「宝湖館」	有料	届出	○	施設の見学、温泉・プール	0176-56-3820
	かやぶき家屋「まなか」		届出	○	施設の見学、古民家	0175-63-4766
	道の駅 おがわら湖「湖遊館」		届出	○	施設の見学、東北町の農水産物	0176-58-1122
	上北屋内練習場	有料	届出		スポーツ全般	0175-63-3500
武道館	有料	届出	○	武道全般	0175-63-3500	

市町村	施設名(担当課)	料金	説明	資料	学習できる内容	電話〈窓口〉
六ヶ所村	図書館		届出	○	図書一般	0175-72-3405
	大石総合運動公園	有料	届出	○	キャンプなど野外活動	0175-72-2191
	総合体育館	有料	届出	○	室内スポーツ全般	0175-72-2191
	陸上競技場	有料	届出	○	陸上競技全般	0175-72-2191
	テニスコート	有料	届出	○	テニス競技全般	0175-72-2191
	大石総合運動公園野球場	有料	届出	○	野球指導	0175-72-2191
	郷土館		届出	○	郷土資料、生活民具、遺跡出土品	0175-72-2306
	中央公民館	有料	届出		住民の学習活動、各種講座、集会活動等	0175-72-8173
	泊地区ふれあいセンター	有料	届出		住民の学習活動、各種講座、集会活動等	0175-77-2239
	千歳平地区公民館	有料	届出		住民の学習活動、各種講座、集会活動等	0175-74-2074
	千歳平地区体育館	有料	届出		室内スポーツ全般	0175-74-3005
	屋内グラウンド	有料	届出		野球指導など	0175-74-3005
	ふれあい笹原館	有料	届出		集会活動など	0175-74-2201
	文化交流プラザ・スワニー	有料	届出	○	集会活動、発表会等	0175-72-3400
	内子内農山村広場	有料	届出	○	ホッケー、ウォーキング、イベント開催等	72-8134 農林水産課
	二又夢はぐ館	有料	届出		集会活動など	0175-73-7307
	中志地区学習等供用センター	有料	届出		住民の学習活動、集会活動等	72-2111 総務課
	室ノ久保地区学習等供用センター	有料	届出		住民の学習活動、集会活動等	72-2111 総務課
	地域交流ホーム	有料	届出		軽スポーツ、集会活動	0175-72-3455
	鷹架野鳥の里森林公園				自然観察、野鳥観察	72-8136 政策推進課
	六ヶ所野鳥観察公園				自然観察、野鳥観察	72-8136 政策推進課
六ヶ所村立レスリング道場	有料	届出		レスリング、室内スポーツ等	0175-74-3005	
六ヶ所村立屋内温水プール「ろっぷ」	有料	届出	○	水泳指導、トレーニング器具	0175-73-7307	

令和5年度 教育委員会(社会教育関係)訪問実施要項

1 目 的

- (1) 管内市町村における生涯学習推進体制と社会教育計画及び事業実施上の現状と課題を確認するとともに課題解決の方向を探る。
- (2) 管内市町村と教育事務所との連携を深め、住民を主体とした社会教育活動の促進を図る。

2 訪問期間 令和5年11月上旬から12月上旬までの期間

3 訪問市町村 管内市町村教育委員会
上北地方教育・福祉事務組合教育委員会（公立小川原湖青年の家）

4 訪問予定者 上北教育事務所（教育課長・主任社会教育主事・社会教育主事の3名）

5 教育委員会の出席予定者

①	生涯学習・社会教育担当課長及び職員、社会体育担当課長及び職員、その他関係者
②	公民館長及び職員、図書館長及び職員、小川原湖青年の家・視聴覚ライブラリー職員、その他関係者

※社会教育委員・スポーツ推進委員・公民館運営委員・図書館協議会委員等の出席は、各教育委員会に一任する。

6 訪問日程 半日日程で2時間程度とする。
※前半は令和5年度の事業の成果・課題等について資料をもとにした説明、後半は生涯学習・社会教育担当課長及び職員との協議（事前に提出された課題について）とする。

7 協議内容等

- (1) 協議の内容
市町村の成果・課題などについて、市町村職員と教育事務所職員と一緒に協議し、課題解決の方向を探る。
ア 当該市町村の「社会教育、文化財保護・芸術文化、社会体育の重点実践事項」について
イ 社会教育行政の方針と重点（上北の教育P41～44）について
ウ 公民館、図書館等の現状と課題について
エ 小川原湖青年の家、視聴覚ライブラリーの現状と課題について
- (2) 協議の進行
ア 事前に各市町村の担当者と協議事項等の確認・調整を行う。
イ 取組に関する説明までは各市町村の担当者が、その後の協議からは教育事務所が進行する。

8 訪問日決定までの手順

- (1) 9月上旬に訪問日時を希望を提出してもらい、調整した上で10月上旬に各教育委員会に通知する。
- (2) 日程調整後、担当課長等が出席できなくなった場合は、再度日程調整を行う。

9 準備していただく資料

教育委員会の説明資料は、重点実践事項に関する成果・課題等について分かるものやその他参考となる資料とする。社会教育委員の会議資料等、現有のものでも構わない。